

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 7 日作成)

小委員会名	ドローン技術活用小委員会		主 査 名：宮内 博之 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (耐久保全運営委員会)		委員長名：橘高 義典 主 査 名：鹿毛 忠継
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度：ドローンのアクセシビリティについて実証実験により検討 ・2年度：取得したデータの分析・評価と、ドローン技術活用のための情報収集 ・3年度：ドローン技術と取得データの精度や適用範囲について検討 ・4年度：成果をとりまとめ、学会大会・シンポジウム等で成果発表を行う 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	宮内博之 (建築研究所)、兼松学 (東京理科大学)、石塚宏和 (日本総合住生活)、石田敦則 (三信建材工業)、鹿毛忠継 (建築研究所)、河辺伸二 (名古屋工業大学)、楠浩一 (東京大学)、酒井学雄 (日本ドローンコンソーシアム)、佐藤大輔 (コンステック)、田沼毅彦 (都市再生機構)、藤山真美子 (東北大学)、中島圭二 (NPO 法人コンクリート技術支援機構)、名知博司 (清水建設)、眞方山美穂 (建築研究所)、渡邊正雄 (NPO 法人コンクリート技術支援機構)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2018 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 建築ドローンシンポジウム「建築×ドローン 2018」 参加者数 約 200 名 (資料名) 第 2 回建築ドローンシンポジウム「建築×ドローン 2018」資料
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 建築物を対象としたドローンの活用方法に係わる技術情報を収集した。 2. ドローンを活用して実建物にて実証実験を実施し、データ収集をした。 3. 建築ドローンシンポジウムにて本 WG 活動成果報告と関連情報を提供した。 以上、当初目標を達成した。
委員会活動の問題点 ・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。